

シェル・シェード各部の名称

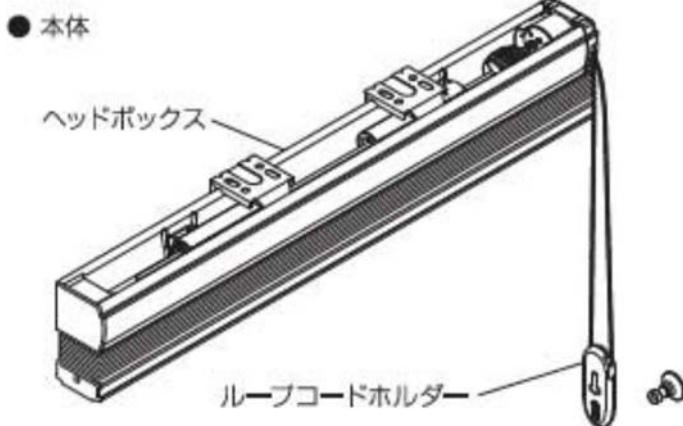
付属部品

ブラケット使用個数
2個 (～W1200mm) / 3個 (W1201～2100mm)
4個 (W2101～2400mm)

- ブラケット用固定ネジ (ブラケット1個につき長ネジ2個)
- カーテンレール取付用レールビスとネジ (ブラケットと同数)

オプション部品

- シェード固定具 2個 (小ネジ4個)
- ループコードホルダー 1個 (中ネジ1個)

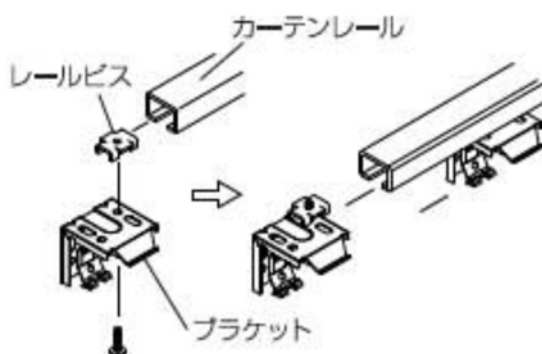


● 部品

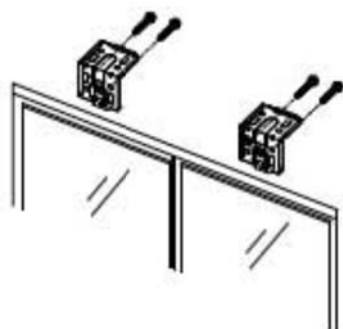


ブラケットの取り付け方法

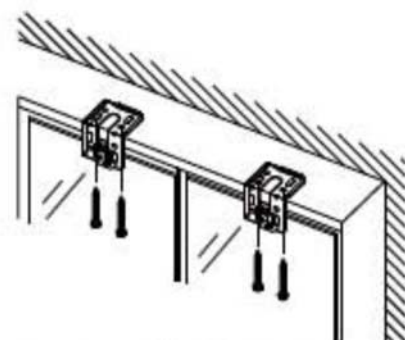
● カーテンレール付けの場合



● 正面付けの場合



● 天井付けの場合



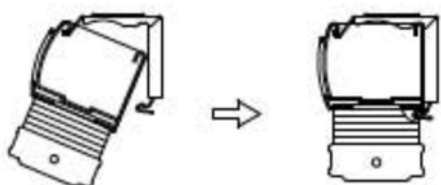
ブラケットの取り付け位置はシェードの大きさによって異なります。



- * 推奨取り付け位置以外にブラケットを取付ける際はヘッドボックス内の機構に障らない用に取付けてください。またこの場合、ブラケットは両端から極端に離れた位置に取付ないようにしてください。

シェード本体の設置方法

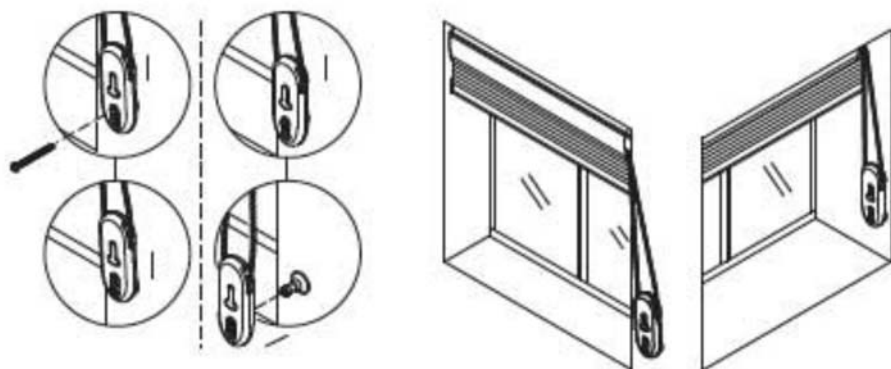
- シェードをたたみ、ヘッドボックスの手前の溝をブラケット先端のツメにヘッドボックスの片側を引っ掛けて、手前から奥へ押し上げるようにカチッと音がするまではめ込んでください。
- シェードがきちんと引っ掛かっているかブラケットをひとつひとつ確認してください。



Point!!

大きなサイズのシェードの場合は、最初に真ん中のブラケットをはめてから、左右のブラケットをはめるとやりやすくなります。

ループコードホルダーの取り付け方法

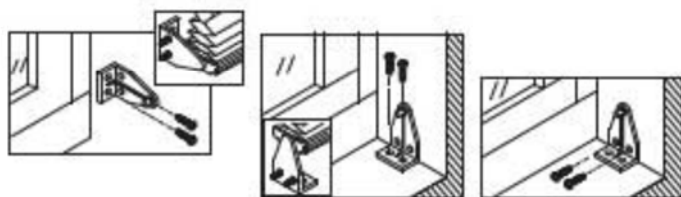


お子様などが、ループコードにからまる危険へ配慮し、図にあるように壁面にホルダーを設置することをお薦めしております。

オプション部品の設置方法

〈シェード固定具〉

シェード本体のボトムレールの両サイドにある突起にひっかけられるようにつくられています。設置時は図を参考にして固定して下さい。



〈ループコードホルダー〉

ドラム・タイプを安全に使用するために、ループコードホルダーは必ず壁に取り付けて使用してください。コードにたるみがでないように、ピンと張れる位置に取り付けて使用してください。

操作方法

● シェードを下げる場合

ループコードを回転させるように奥側に引くとシェードが下がります。

● シェードを上げる場合

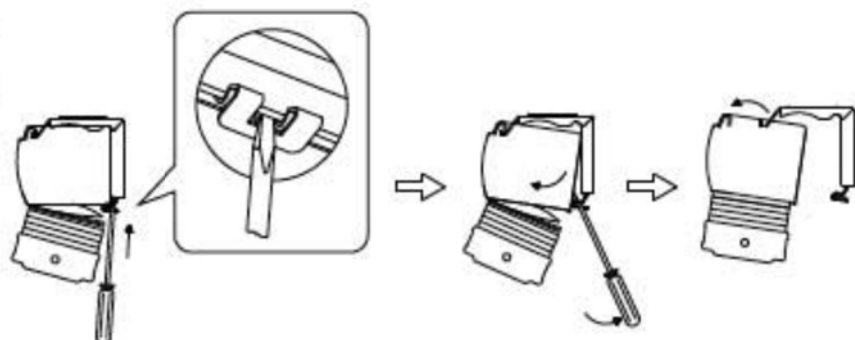
ループコードを回転させるように手前に引くとシェードが上がりたたみ込まれます。

メンテナンスについて

- ハンディーモップや掃除機の吸い込みを「弱」にしてほこりを吸い取ってください。そして月に1度は固く絞った雑巾で水ぶきをしてお手入れしてください。
- お手入れの際に本体ごと水につけたりしないでください。カビ発生の原因となることがあります。
- 水ぶきの際は洗剤等を使用しないでください。シミになる可能性があります。

シェード本体の取外し方法

- 必ずシェードを支えながら行ってください。
- ドライバーを図のように差し込み奥側へ押しすと簡単にはずすことができます。



* イメージと実際の商品、部品は異なる場合がございますのでご了承ください。